

プラズマ発光分析装置

機器の概要

ICP(誘導結合プラズマ)を光源とし、溶液試料中に含まれる元素を定性分析、定量分析する装置です。

大気中に含まれる元素以外、周期表のほとんどの元素を高感度、高精度に分析可能です。

主な仕様

- ・分光器: ツインシーケンシャル形
- ・波長範囲: 134 nm ~ 850 nm
- ・測定元素: 72元素
- ・測定モード: 定性分析、
定量分析(検量線法、標準添加法)
- ・対応規格
(1) Al及びAl合金のICP発光分光分析方法: JIS H 1307
(2) はんだ分析方法: JIS Z 3910



メーカー: (株)島津製作所
型式: ICPS-8100CL

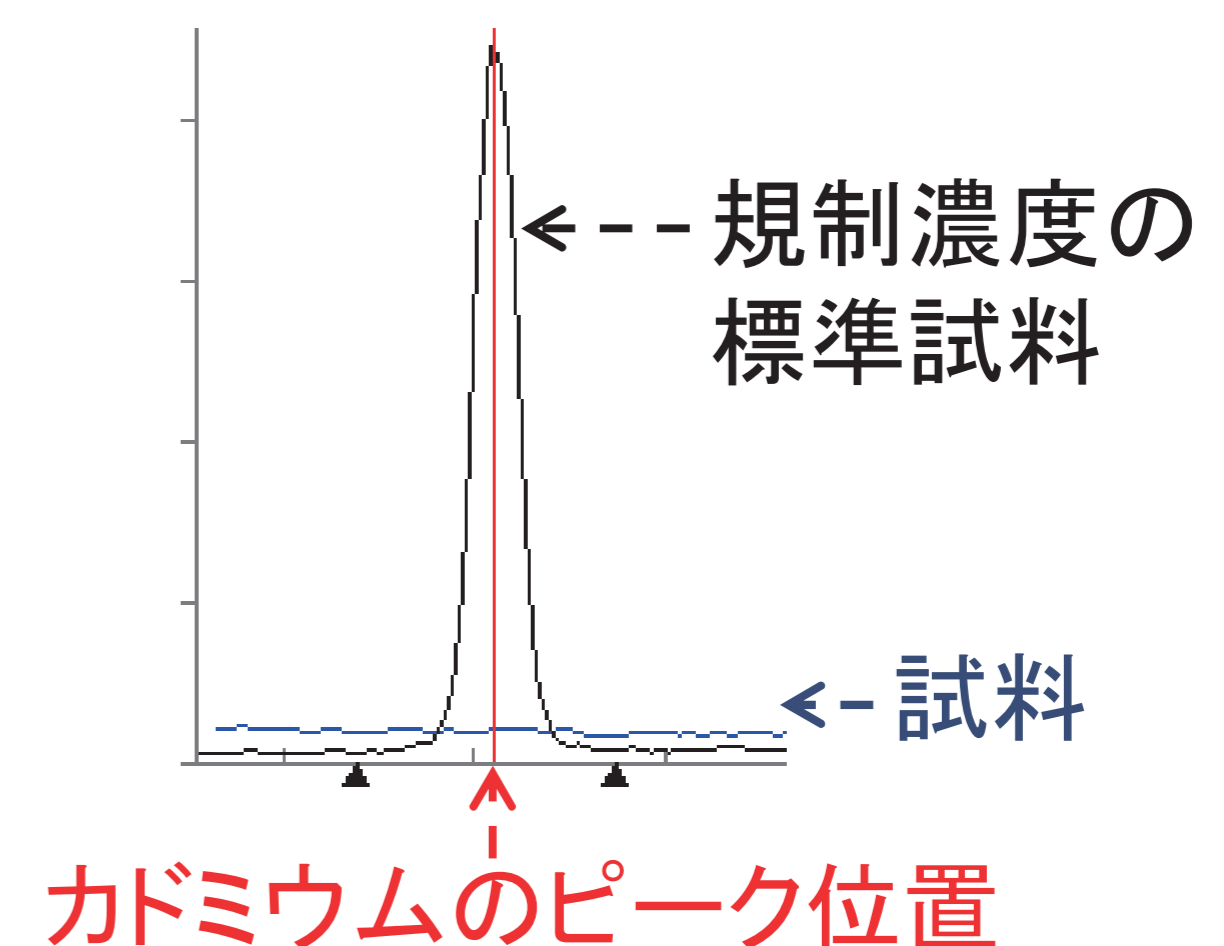
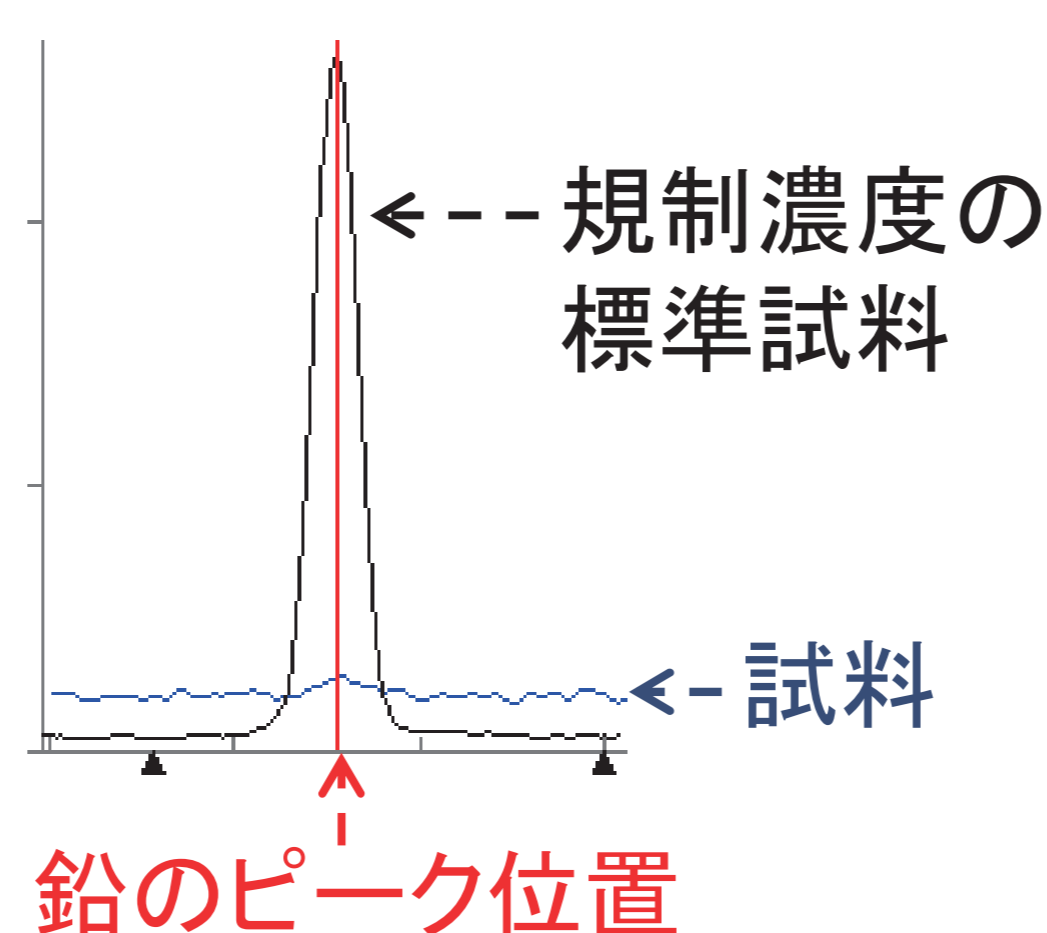
活用事例

- ・航空機構成材料等の成分規格の評価
- ・航空機搭載用電子機器等の有害物質含有量の評価

<測定例>

電子機器構成部品のRoHS指令規制物質含有量の評価

- ・電子機器に使用される金属部品の鉛含有量、カドミウム含有量がRoHS指令の規制濃度より十分低いことが確認できる測定結果です。



— 発信します 明日を拓く 確かな技術 —

栃木県産業技術センター
Industrial Technology Center of Tochigi Prefecture

